

みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
 社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
 URL <http://midori.jp.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

編集責任者：理事長 中村 猛
 編集：季刊誌発行委員会

謹賀新年

新しい年が一層お幸せでありますようお祈りいたします
 2012年 辰



医療法人 みどり会
 社会福祉法人 松樹会
 理事長 中村 猛



中村病院
 院長代理 高橋 輝



中村記念病院
 管理者 泉 知子



なごみの里
 施設長 武村 次郎



いこいの里
 施設長 中村 敏子

新春号御挨拶

理事長 中村 猛

皆様、明けましておめでとうございます。

平成24年の幕が切っておろされました。

健やかな明るい良きお正月を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

昨年、我が国は災害に明け暮れたと言って過言ではないでしょう。3月11日のあの忌まわしい東日本大震災の大地震、津波また福島原発事故と天災・人災が重なったこの大災害は自然災害の恐ろしさと人間社会の無常、自然への畏敬の念を今さらながら思い知らされずにはられません。また、秋には台風による風水害が我々近畿地方を直撃し多大な被害の爪痕を残したことは、なお耳新しいこととして脳裏をかすめます。

新しい年を迎えて、こうした被災地の方々の厳しい重荷を背負って未来の暮らしに立ち向かっていくことを考えると、私達もなお引き続き自分に出来る社会への還元を精一杯頑張らねばと思います。

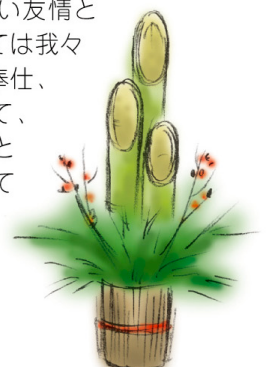
さて、世界の情報化の波はリビアの独裁政治を倒しニューヨークでの所得格差のデモが拡がり、ますます民主化のグローバル化が進んできました。一方、ユーロの経済財政危機は運営共有体組織の欠陥をつき、今年の世界経済の大きな台風の目となっております。

一方、我が国では大阪発のダブル選挙は既成与野党の政権争いに終始した政治システムの打破をもって何か現状を変え

刷新を図ってもらいたい、強い願望のあらわれで維新の会が台頭しました。その願いが実現できるかどうか、これからがその真否を問う正念場と思われれます。

さて、私どもの医療法人みどり会では長年の念願である新病院建設が昨年暮れよりスタートし、約1年の工期で今年中に完成予定としております。両病院を統合した206床の急・慢性期・回復期の4病棟を配置して必ずや、地域の方々に安全で安心な要望に応えられる病院として運営が出来るよう今年は、ソフト面のシステム・体制を全スタッフで知恵をしぼり刷新を図りモチベーションを高め頑張っていくつもりです。

私は内にあっては、やりがいのある働きがいのある職場作り、個々には、相手を思いやり温かい友情と信頼を築く組織へ、また、外に向かっては我々は出来る限り、良き社会人として社会奉仕、社会貢献を心がける心と実行力をもって、我々は常に医療・福祉をたずさわる者として“幸せへの追求”を永遠のテーマとして今年も皆様方の温かい御支援・御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

院長代理 高橋 輝

中村病院を代表して新年のご挨拶を申し上げます。

中村病院ではJR長尾駅前の中村記念病院隣接地に新築移転を計画し、昨年末に着工することができました。今年末には206床の新病院が完成する予定です。既存の病院は手狭となっておりまして、新病院開設により充実した療養環境が提供できるものと考えております。

ハード面での刷新に目途がつかしましたので、次にソフト面である医療業務改善に着手しております。その1つに中村記念病院との統合を踏まえ、カルテ書類の統一と抜本的見直しを図っております。中村病院では病院機能評価の認証を取得しておりますので、その経験を踏まえ、さらに使いやすく、効率的な書類の整備を目指しております。

・ 昨年は診療体制の充実にも力を入れ、特に整形外科は毎日外来を開設し、手術も再開しました。今年は医療制度の改定が予定されており、その中で急性期医療の役割分担も検討されていると聞きます。ただ、医療制度が変わろうとも、当院の設立からの趣意は地域医療に貢献することの一貫しています。

・ 中村病院として新たな一歩を迎える年になりますが、創業からの理念である地域医療への貢献、具体的には初期診療、急性期から回復期リハ、慢性期に至る医療と福祉を提供すること、これが当院の役割と心得ております。関連施設との連携を活かして、大病院ではできないきめ細やかな全人的医療・福祉を提供できるよう、今後とも努力して参りますので、本年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

中村記念病院

新年のご挨拶

管理者 泉 知子

新年あけましておめでとうございます。

皆様には清々しい気持ちで新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

中村記念病院は、平成18年4月に回復期リハビリテーション病院として開院いたしました。

回復期リハビリテーション病院とは、脳血管疾患や大腿骨頭部骨折等の患者様に対して、ADL能力の向上による寝たきり防止と家庭復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行なうための病院です。生命の危機から脱した患者様が急性期病院より回復期病院へ転院され、家庭復帰を目指してリハビリを頑張られるのですが、患者様の高齢化と高齢化に伴う全身機能の低下や、ご家族様と疎遠関係にある患者様等、家庭復帰に至るまでには多くの難題があるのが現実です。しかし、患者様に家庭復帰してもらい、退院後も生きがいのある生活を送ってもらえるようにスタッフ一同全力を挙げて努力して参りたいと思っております。

昨年8月に新しく塚本芳久先生・高橋輝子先生とともに、新たな医局体制を敷き、また、9月からは休日のリハビリテーションをスタートさせるなど、充実したリハビリテーション病院に向けて歩んでおります。

・ いよいよ、中村病院・中村記念病院の統合に向けて当院の隣接地で新築工事も始まります。両病院が統合した新たな病院が、より一層地域の方々の信頼と安心を得、地域の皆様にも愛される病院として、この地に発展していくことを願っております。

・ どうぞこれからも、皆様のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

・ 最後になりましたが、平成24年が皆様にとりまして、良い年となりますことをお祈りしつつ、新年のご挨拶とさせていただきます。



塚本医師

泉管理者

高橋医師

中村病院移転新築工事地鎮祭

中村病院移転新築工事に際して平成23年12月8日(木)新病院建設敷地にて当法人施主理事長・役員、地域役員の代表者様、地主様、設計監理：京都建築事務所、施工者：清水建設(株)等の方々に御参加頂き地鎮祭を執り行い、敷地の守護、これからの工事の安全と順調な竣工を祈願致しました。

ここ数年来理事長主催の、新病院開設準備委員会、実行小委員会にて新病院設計図面協議、大阪府・枚方市との開発協議、枚方市医師会への報告、地元関係団体・金融機関との調整、近隣地主様への新病院建設に際してのご説明等々を重ね、関係各位の御協力のお蔭で無事地鎮祭を終えることが出来ありがとうございました。これからは今年秋の中村病院、中村記念病院の統合に向けて病院機能・ソフト面の充実をはかり北河内東部地区の中核の病院としてまた地域の皆様方にとってより質の高い医療サービスが提供できるよう信頼される病院をめざしてまいります。

(記：本部企画 松田)

地鎮祭の様子



糖尿病内科学会発表報告

院長代理 高橋 輝

中村病院糖尿病内科では、平成23年10月29日に大阪国際会議場で行われた日本糖尿病学会近畿地方会に、3題の発表を行いました。

医師より「シタグリブチン併用時のグリメピリド減量についての検証」、薬剤師より「回復期リハビリテーションにおける糖尿病薬剤変更についての調査」、理学療法士より「外来リハビリテーション中の身体機能障害のある糖尿病患者における運動療法について」との演題を発表しました。3つの演題発表は、枚方市の医療機関の中で最多となりました。

日本糖尿病学会が認定している認定教育施設は、枚方市には当院を含め3病院しかありません。小さな病院ですが、合併症である網膜症や足病変にも対応できる眼科、外科、整形外科のサポートもありますし、糖尿病療養指導士の資格を有する看護師、管理栄養士、理学療法士がおり、毎年合格者を出して糖尿病診療も充実して参りました。

糖尿病教室の無料開放や、病診連携などの日々の診療業務

だけでなく、今回の学会発表のように学術的な知見も当院から発信できるよう努力して参ります。また、当院では京都大学糖尿病・栄養内科や日本糖尿病学会などが行っている8つの臨床研究事業に参加しております。

地域での糖尿病拠点病院としての役割を果たすため、今後とも活動を続けて参ります。



平野理学療法士

高橋医師

吉岡薬剤師

介護老人保健施設 なごみの里

新年のご挨拶

施設長 武村 次郎

明けましておめでとうございます。

今年は辰年、唯一、空想上のしかも最強の動物の干支にあたります、復興に向け、日本全体の真価が問われる年となるでしょう。

当施設では、地域に根ざし、地域の人の信頼を得られるよう、業務改善に取り組んでいます。2月からは、通常のデイサービスに加え、短時間のリハビリコーナーを新設する予定です。集中的にリハビリの強化を望まれる方はこのコーナーをご利用下さい。

高齢化社会にあって、入所者の中にも認知症の割合が増えて

きています。いわゆる団塊の世代が65歳に突入する年でもあります。そこで認知症ケアの専門士を養成し、身体症状はもちろんの事、心のケアのレベルアップを目指す所存です。

昇り龍にちなんで、国民総幸福量が右肩上がりとなり、明るい未来が実感できる年になる事を祈願して、ご挨拶とさせていただきます。



絆を大切に

サテライトなごみの里 副管理者 服部 澄子

昨年は、東日本に発生した巨大地震災害に日本中が驚愕し、心を痛めた1年でした。同時に人が人を支えあう繋がり「絆」の素晴らしさ、そして日本人の逞しさや忍耐強さを再認識した年でした。被災地の高齢者施設等も徐々にサービスが再開されつつあると聞いておりますが、1日も早く皆様の笑顔が見られますよう祈念いたします。

サテライトのお正月は、おせち料理や百人一首・カルタ・ゲーム等で穏やかな新春を迎えることができました。今年も利用者様・家族様をはじめ、ご支援・ご指導いただいております関係機関の皆様との「絆」を大切にいたします。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 松樹会

グループホームたんぽぽ田口

管理者 中島 亜矢子



10月1日の開設から、順次ご入居頂いておりました皆様も、翌月半ばには18名全員が揃い、無事に新たな生活がスタートしております。

これもひとえに工事期間中より、ご支援・ご協力を頂きました地域の皆様、そして関係各所の皆様のお陰と心より感謝いたしております。

入居者の皆様に於かれましては、入居当初は環境の変化に戸惑っておられた方々も、次第に馴染まれ、お互いのコミュニケーションも活発になったことにより、現在は賑やかな毎日を過ごされております。

食事におきましても施設内で調理を行うことにより、適温提供や味の微調整も可能になったことから、「美味しい」との声を頂いております。

開設3ヶ月で未熟な部分も沢山ありますが、皆様からのご指導を頂きながら地域に根ざした、また入居者の皆様に満足して頂けるような施設づくりに努めて参りたいと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しく願いいたします。

新年のご挨拶

みどり会理事 松樹会いこいの里施設長 中村 敏子

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、ご健勝の事とお慶び申し上げます。

医療法人みどり会は、本年33周年を迎えます。秋には中村病院移転新築工事が竣工し、冬からは中村記念病院と統合、206床の中村病院として新体制で開業します。JR学研都市線、特に長尾・藤阪にて地域医療にさらなる貢献ができる事と存じます。

社会福祉法人松樹会では、昨年グループホーム田口が開所し、松樹会4施設で180人近くの高齢者が在宅に近い環境のもと、明るく楽しい生活をなさっています。特別養護老人ホームいこいの里は、入居者と家族や職員、さらには地域住民の方々との「いこいの場」となり、地域福祉の中核として、他の3施設と共に、努力し研鑽をつんでまいります。

今後とも両法人への御指導・御支援をよろしくお願い申し上げます。

去年は大きな災害に見舞われました。少しずつ落ち着きを取り戻してきたとはいえ、今なお苦難の日々にある方がおられることを片時も忘れません。皆様が少しでも穏やかに生活ができますよう心から願っています。



中村病院 医療安全研修会開催

医療安全対策委員会



平成23年度も医療法に明記された「従業員の院内感染と医療安全に対する知識を高めるために、院内感染や医療安全対策のための基本的考え方や具体的な方策についての研修を行い、従業員に周知徹底を行うことはとても重要」という事で、全職員を対象とした講習を開催しています。

基本的な動作で、もっとも重要な項目である手洗いから、今では駅や公共施設などにも常設されるようになったAEDの使用法の講習など、すべての項目が、日々の生活においても役に立つ情報でもあると共に、再認識する点や新しく知ることもあり、参加者の好奇心もくすぐる内容となっています。

今後、色々な研修企画を提案し、全職員の知識の向上につながる様な講習を継続して参りたいと思っております。

(記：松永)

平成23年度忘年会開催

親和会 会長 福田 恵太

平成23年度忘年会を12月10日(土)に、守口ロイヤルパインズホテルにて開催しました。

みどり会だけでなく、姉妹法人の松樹会・中村メディカルカンパニーの職員の方にも参加いただき、総勢300名での大忘年会となりました。

毎年恒例となっている各施設の職員による出し物や、抽選会だけでなく、今年は、カクテルパフォーマーによるフレアカクテルショーや、巨大なパルミジャーノ・レッジャーノを使ったりゾットを理事長自ら壇上で作る実演を行っていただき、大盛況のうちに終わることができました。



忘年会 親和会 役員

各施設連絡先

社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホーム いこいの里 072-898-2197
 デイサービスセンター いこいの里
 グループホーム たんぼぼ田口 072-898-2193
 居宅介護支援センター つくしんぼ 072-898-2196
 つくしんぼ長尾 072-868-2190
 デイサービスセンター 長尾
 有償運送事業(福祉タクシー) 072-868-2190
 つくしんぼ藤阪 072-868-2191
 たんぼぼ藤阪 072-868-2197

鍼灸接骨院 つぐみ 072-836-8280

医療法人 みどり会

中村病院 072-868-2071
 地域医療相談室
 中村記念病院 072-868-2070
 なごみの里 072-868-2072
 ケアプランセンター なごみ 072-818-7533
 サテライトなごみの里 072-818-2071
 デイサービス長尾の里
 たんぼぼ長尾 072-868-2195
 訪問看護ステーション 072-868-2071
 訪問介護ステーション みどり 072-868-4392
 枚方市地域包括支援センター みどり 072-845-2002
 みどり保育所 072-850-7550

—— 編集後記 ——

第27号(新春号)は各施設の年頭のご挨拶を中心に掲載させて頂いております。また本年度は念願の中村病院移転新築計画完成の年を迎えており、我々の“みどりの風”編集委員会も法人全体の日常の活動を素直に皆様にお伝えすることを基本として編集して参りますので本年度も変わりませぬ御支援、御指導を賜りますようお願い申し上げます。

みどりの風発行委員会
 連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田